

# 令和6年度第1回 くらし部会 議事録

日時：令和6年5月21日(火) 13:00~13:50

場所：あかつき園プレイルーム

参加：22名

## 1. 開会のあいさつ

## 2. 新任者紹介

南社協 松下 知恵

ナカポツ 鎌田 直子／日高悠

せいざん 後藤 迅人

身体障害者福祉協議会 古市 龍馬

熊毛支庁 課長 小田邦浩／主事 高山 あゆみ／保健 二石 詩織

西之表福祉事務所 次長 中園 智之

## 3. 前年度報告 ※令和5年度くらし部会活動報告を参照

## 4. 今年度計画 ※令和6年度くらし部会活動計画を参照

## 5. 協議内容

### 議題(1)事業所の防災対策について(あかつき園 山成)

- (あかつき園)入所、グループホームの事業所では、感染対策や防災対策を作る事になっていて、何かあった時、施設周辺の方と会議の場を持ち、お互いに協力・連携をお願いしている。他事業所の情報があればお願いしたい。
- (GHねいろ)避難訓練の際、近所の人との協力をもらった
- (こすも)職員が共有している LINE グループで情報共有し、素早く対応できるようにしている。警察に届ける事もある。いなくなって 2 日経過した方については、防災無線を活用して呼びかけた事があった。

### 議題(2)協議会メンバーについて(事務局)

- 出席をお願いしても、出席が少ない(難しい)事がある。構成員メンバーの編成には検討が必要である。協議会の機能としては、情報共有の場であるため、全員出席が望ましいが事業所の負担を考えると、協議の内容から構成員をピックアップして協議を充実させ、フィードバックしていく形がいいかと思う。
- 構成員メンバーにピアサポーターを入れて、当事者として、また当事者を支えるひとりとして参加をお願いしたい。

### 議題(3)世話人研修会の運営について

- 入所・GHのスタッフ、世話人さんのスキルアップ、情報共有の場として行っている。事務局だけではなく、GH事業所持ち回りで企画・運営の協力をお願いしたい。それぞれの現場の実態に合った研修を期待している。  
⇒GHサビ管意見交換会で検討

### 議題(4)生活介護の連絡会スタッフ勉強会のワーキンググループの設置

- 生活介護の事業所が各部会に所属していない。一番支援に苦慮し課題が多い所、その実態や課題を部会に報告する形で設置したい。くらし部会の下部組織として、生活介護連絡会を設置、事例を用いた勉強会の開催も企画したい。  
⇒生活介護サビ管意見交換会で検討

#### 議題(5)障害者の性の支援について(報告)

- 5/28(火)性の勉強会(当事者向け)を開催する。詳細は部会で報告する  
勉強会の様子はビデオ撮影OKなので、性の支援について支援者の理解を得るために YouTube での配信、活用していきたい

#### 議題(6)ピアサポーターの活用について

- 構成員メンバーに入れる
- 病院と連携して退院支援に活用していけないか? デイケアで話をする機会を作れないか? ピアサポーターを知ってもらう事、活躍の場がある事で、その人の励みもなる。病院でも検討して欲しい

#### その他

- 協議会でも話しがありました、グループホームの報酬改定と地域連携推進会議について
  - ① 地域連携推進会議については、入所・GHに暮らす利用者さんのご家族、行政、地域の代表者を呼んで、施設の中を見てもらおう。1年間の活動内容を報告し、意見をいただく(年1回開催) ⇒外部の方を入れて質の向上を  
(あかつき園)当事者家族、行政、民生委員、集落長を呼んで開催する予定。基本的には地域があるので、地域の代表として、消防の方等も考えられる。一度やってみないとわからない。
  - ② 報酬改定では加算を多く取るように言われています。根拠と記録が重要になってくる。どういった加算があるのか? については、サビ管意見交換会や勉強会で触れていきたい。

#### 閉会